

郷土の本、出版しています

今、これが売れてます



まつやま書房の売れ筋書籍



中世太田領研究会著

2019.12 刊行

太田資正と戦国武州大乱 実像と戦国史跡

戦国関東の大戦乱に
関わる名将の実像と虚像を再発掘！

本書は、江戸時代、戦国の英雄と謳われた太田資正の実像と虚像を再発掘したものであり、参考資料を調べあげ、歴史研究と整合性に考察の光を当てる一冊となっている。河越合戦考察、上杉謙信の関東への「越山」、武州松山城攻防戦など、関東各地の合戦を資正を中心に詳細に記す。

ほかにも、現代に残る岩付太田の戦国史跡を著者たちが丹念に歩き、写真・案内とともに史跡解説を加える。

定価(本体 1800 円+税)

A5判・並製本・358頁 ISBN 978-4-89623-128-1

アマゾンでも
戦国時代部門で話題に

歴史



梅沢太久夫著

2018.1 刊行

埼玉の城 127城の歴史と縄張

埼玉県内の主な 127 の城跡を大ボリュームで綴る
関東戦国史必須資料！

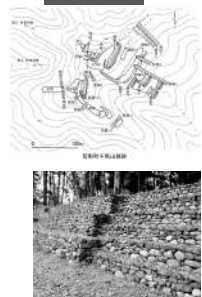
戦国時代の関東動乱において、武蔵国北部に位置した現在の埼玉県では、武蔵武士に端を発した有力武士団と、それらを支えた中小在地領主が各地に多数の城館を形成した。

2002年に岩田書院から刊行され、県内の城跡を網羅した決定本として高い評価を得た書籍『城郭資料集成 中世北武蔵の城』を、新発見、新論、新解釈などの様々な要素を追加し、持ち運び便利にコンパクトな体裁でリニューアル！

定価(本体 2500 円+税)

A5判・並製本・347頁 ISBN 978-4-89623-109-0

歴史



内田 博著・撮影

2019.8 刊行
2019.11 増刷

日本産鳥類の卵と巣

全 145 種！写真掲載 600 点以上！
日本産鳥研究の労作

長年研究・撮影してきた 145 種の鳥たちの巣と卵を、標本卵ではない自然美ありのままの写真で多数掲載。

身近なスズメからタカ、フクロウなどの猛禽類など種類も豊富にとりそろえている。

他にも、卵の測定値や鳥の体重、簡単な生態なども記載し、鳥類への造詣を深められる書籍となっている。

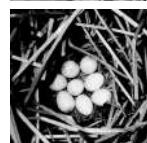
全国の有志研究者から写真提供を募り、写真数 600 点以上。

定価(本体 2500 円+税)

A5判・並製本・229頁 ISBN 978-4-89623-124-3

全編オールカラー

自然



埼玉を中心に郷土の文化を出版しています

まつやま書房

埼玉県東松山市松葉町3-2-5

Tel (0493)22-4162

FAX (0493)22-4460

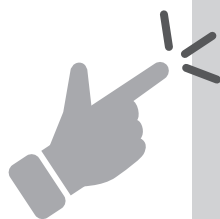
<http://www.matsuyama-syobou.com>

その他の人気 書籍

と

新刊案内

2019.12時点



斉藤裕也 藤田宏之共著

2019.1 刊行予定

都幾川の生きものたち 新刊

魚類・両生類・爬虫類の自然誌

自然豊かな都幾川流域に棲む生物たちを紹介
長年生物調査に携わってきた両著者が、都幾川流域の生物を、生態から人との関連まで丁寧に紹介し、また、この流域を持つ比企地域が希少価値な場所だとお知らせする。

自然

定価(本体 1800 円+税) 全編オールカラー
A5判・並製本・160頁 ISBN 978-4-89623-125-0

山口正義著

2018.2 刊行

北武蔵の和算家

埼玉北西部の
算者たちの事績

近世日本で高度に独自発展した和算

埼玉北西部、江戸中期から明治にかけて、
名も知られない多くの算者がいた。

算者たちはどのような問題に挑んでいたのか。
本書は算者たちの人物、流派伝系を記す。

歴史

定価(本体 2500 円+税)
A5判・並製本・398頁 ISBN 9784-89623-111-3

知久裕昭著

2018.1 刊行

武蔵国幡羅郡から見た古代史

国指定史跡決定となった幡羅官衙遺跡群の研究本

現在の深谷市東部地域には、古代地方行政システムの中心地である郡役所・幡羅郡家が存在していた。その遺跡調査を、深谷市教育委員会のもとで長年研究を重ねてきた著者が詳細に幡羅を語る。

歴史

定価(本体 1300 円+税)
A5判・並製本・144頁 ISBN 978-4-89623-110-6

高鳥邦仁著

2018.9 刊行

古利根川奇譚

古利根川に眠る
伝説と史話を歩く

古利根川の流が紡いできた人々と自然との物語

歴史講座で活躍する若き著者が、利根川旧流路の古利根川にスポットをあてる。もたらされた『漂着物』、自然の暴威を鎮めようとする人々の願い『人柱』、地形をも変えた『河畔砂丘』など全三四編。

民話

定価(本体 1600 円+税)
A5判・並製本・257頁 ISBN 978-4-89623-115-1

高鳥邦仁著

2015.12 刊行

歴史周訪ヒストリア

羽生 行田
加須

羽生、行田、加須の各史跡を計 28 箇所紹介

小高い丘・古墳、住宅街の奥にたたずむ神社、草木が生える古戦場跡。身近にありすぎたその場所は有名な歴史事件とも関わっていた。著者はそんな歴史スポット数箇所を丹念に拾っていく

民話

定価(本体 1600 円+税)
A5判・並製本・274頁 ISBN 978-4-89623-096-3

比留間隆敏著

2018.12 刊行

山王焼—創業安政二年—

人びとの生活と産業を
支えた「やきもの」

郷土の窯元として隆盛を誇った伝統技術を書籍化

再び脚光を浴びつつある東松山の「山王焼」を、
約 13 年に及ぶ調査研究を基に詳細に記す。

また、山王焼を育ててきた明治期から昭和期当時の
旧松山町界隈の様子も商業的視点で捉える。

工芸

定価(本体 1800 円+税) 全編オールカラー
B5判・並製本・113頁 ISBN 978-4-89623-117-5

西村裕・木村誠(比企一族歴史研究会)編著

2018.6 刊行

鎌倉幕府設立の立役者 比企一族・真実探しの旅

探訪 比企一族 増補新版

近世日本で高度に独自発展した和算

鎌倉幕府設立の立役者ながらも政争に敗れ歴史に
埋もれてしまった比企一族を、地元歴史研究会の
有志がより深く多角的な視点で掘り起こす。
今後の比企氏研究にもつながる資料となっている。

歴史

定価(本体 1700 円+税)
A5判・並製本・345頁 ISBN 978-4-89623-113-7